

「真の幸せ」とは？ —「仲良し」さんはお互いの何を認めていますか？

令和7年度総会・研修会の開催

6月17日（火）今市コミュニティセンターで、今市地区人権・同和教育推進協議会の総会と研修会を開催しました。総会後の研修会の内容を以下の通り紹介します。

今年度は9月に認知症サポーター研修、11月に福原会館（松江市）への視察研修を予定しています。

人権・同和教育 研 修



差別の心をほどく

～心理カウンセラーからの提案～

講師：出雲心理療院代表 米原幹人さん

講師の米原さんは、山陰でも稀な「こころの相談室・出雲心理療院」を開業されて4年目。心の通う丁寧な相談業務に奔走中です。

市役所勤務時には、福祉課相談員、用地交渉、出雲市隣保館長、出雲市人権同和政策課長など対話なくしては務まらない職を歴任。さらに多数の心理相談の経験を積み、**「真の幸せとは何か」を考**
えることが差別意識の解消につながると確信を持たれたそうです。



同和問題に「線」はない

男と女の間の線 ————— 生物学的な性別の違い
大人と子どもの間の線 ——— 養育者と被養育者の違い
健全者と障がい者の間の線 — 障がいの有無

…多くの人権課題は明確な違いとともに差別がある

それでは同和問題の線とは？何も違わない（区切る線がない）のに差別があるのはなぜでしょうか。

同和問題＝差別することを人が決めた差別

この特殊性が忌避意識（近寄りがたい問題と受けとめる）を生んでしまっているのではないのでしょうか。

差別されて孤立した人に見えますか？それとも—



左図を見てあなたはどのように感じますか？
「差別されて孤立した人」？それとも
「差別をした人が自分自身の窮屈さで
身動きがとれない様子」でしょうか？

世間体（人から見られる自分）や優越感（人との比較）で得られる幸せ感は、それに合わない出来事が起きるたび、

不幸を感じる縛り（窮屈さ）が生じてしまいがちです。

「窮屈」ということばには「ゆとりがなく不自由、動きがとれない」という意味がありますが、これは差別をされた人を見て、実は比較して得られる幸せ感で、がんじがらめになっている差別をする人の姿なのだと考えます。

真の幸せ＝その人らしさ

「この仕事ぶりはとてもあなたらしいね」と褒めてもらった時の幸せ感は、人との比較の嬉しさとは質が違います。それが胸に落ちると、本当に大切にすべきことが分かり、同時に自分の差別心にも気づきませんか？

自分らしさこそ、最も優先しておきたい価値観なのでは……。

\\研修会参加者の感想\\

他者との比較ではなく「自分らしく」生きることが幸せの一步なのだと思えた。

自分の中での考えや思いを再確認したり、新たな気づきにつながったり、研修を受ける意義深さを実感しました。

本当は「線」がないのに、線があるように思っていたことが差別だという考えにはハッとさせられました。

当たり前だと思っていることの中にある「その人らしさ」を大切にしていきたいです。



性の多様性について 考えてみませんか？

「自分の周りに性的少数者はいない」と思っていませんか？国内企業等による調査では、約8%～10%が性的少数者であるという結果が出ています。誰もが暮らしやすい今市にするため、自分にできることを考えてみましょう。

- 1 多様な性のあり方を理解し、正しい知識を身につけましょう
- 2 性のあり方は多様であることに配慮した言動をしましょう
- 3 寄り添い、支援しましょう
- 4 カミングアウト^(※1)を受けた場合は、
本人の話や気持ちを真摯に聴きましょう

★アウティング^(※2)は絶対にしてはいけません

★戸惑ったり、サポートのしかたに悩んだりしたときは、
専門の窓口（島根にじいるダイヤルなど）に相談しましょう

☎050-3462-1306

R7年度
相談日カレンダー



出雲市立第一中学校



R7年度より、性別にかかわらず、生徒が自分らしく着こなせるデザインと選択肢が設けられました。

*1 自分のセクシュアリティ（性的指向、性自認など）を自分の意志で他人に打ち明けること

*2 当事者本人の許可なく、セクシュアリティを他人に伝えること ※重大な人権侵害です

コミセン文庫 おすすめ図書

今市同推協では、人権・同和教育に関する図書を購入し、紹介や貸し出しを通して啓発活動を行っています。絵本、小説、実用書、ノンフィクションなど様々な本がありますので、お気軽に今市コミセン ロビーへお越しください。

★戦後80年の節目に読んでもらいたい！新着絵本2選★

へいわとせんそう
HEIWA TO SENSOU
Noritake



へいわとせんそう

文：たにかわ しゅんたろう 絵：Noritake

内容紹介

くらべてみると、みえてくる。「へいわのボク」と「せんそうのボク」では、なにが変わるのだろう。同じ人や物や場所を見開きごとにくらべると、平和と戦争のちがいがみえてくる。いま、子どもにも大人にも伝えたいメッセージ。



へいわってすてきだね

詩：安里 有生 絵：長谷川 義史

内容紹介

6歳の少年の詩を、長谷川義史が魂で描いた絵本。

いかなる理由があるにせよ、人々を殺し、傷つけることはまちがいです。そのごくあたり前のことを光の中に生まれてきた一人の少年がぼくたちに教えてくれたのです。

長谷川義史—あとがきより